

# やつおもて

第21号（2018年10月）  
編集発行：和田公民館  
協力：公民館運営推進委員  
電話：（45-1918）  
eメール:wada-k@ph-hamada.jp

## ～和田地区いろいろ見て歩く記～



どんぐり  
ころころ



どんぶりこ～



今年の夏は酷暑続きで大変でしたね！みなさんお疲れが出ていませんか？  
新米や栗に柿など、秋の味覚をたくさん食べて元気をつけましょうね！（つぬ）

### 【和田地区の歴史コーナー】

和田地区の神社紹介⑦です。

#### 【重富の大元神社】

##### ◆大元組の大元神社



下重富の屋号大元尻（岩本信義 現在）の近くに字大元がある。

刀禰、16軒、毎年秋1回祭りを行い、「作りだめし」をしていた。

豊凶の占いは、他社と同じである。これを信ずる人が少なくなり、「作りだ

めし」はやんだ。明治末年八幡宮境内に合祀し、小祠を残していたが、昭和7年、また旧社地に社殿を造営した。

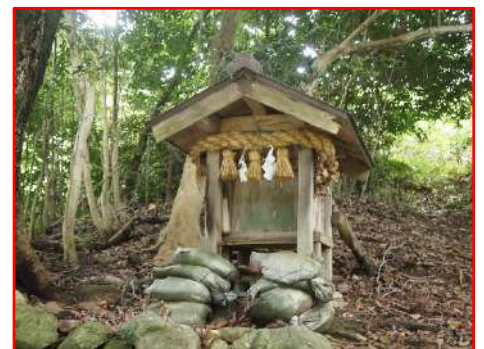
##### ◆新屋谷の大元神社（※現在は八幡宮境内に合併されています）

昔、本郷の山田屋の裏山にまつられていたのを、分霊したのだという。現在大久保教西の奥の谷にまつられていて、毎年、谷全部で祭をしている。

#### 【重富の大原神社】

万延年間までの資料では、大原大明神と呼ばれており、明治以降大原神社と改められている。1710年4月、再建立の記録によると、一ノ谷、いのき、はき原等42軒の人々が、銘々作り初穂を供え、秋一度年替わりで祭をしていた。1824年4月の再建でも、秋一度の祭で願主は、どうぐ次助、滝の本和十郎、堂庭節十郎の3人になっている。1860年、1871年、1879年の3回の社殿再建にも、本刀禰は3軒で明治の物は、滝本、山本、坂森姓になっている。現在ある祠は、昭和2年5月再建のもので、間口70cm、奥行78cmである。その棟札には12名の刀禰の名が記載してあるが、本刀禰、添刀禰の別は取り去られている。

（旭町誌上巻より抜粋）



# 考えて 飛ばすのだからよ 言葉の矢

★続いては和田地区に伝わる伝説のコーナーです★



## 大暮梨のカッパ

後編  
です。



前回のお話は…「大暮梨のカッパが通りがかりの男と相撲を取り始めたけれど、頭の皿の水が無くなり泣き言を言いだした」ところでしたね！

さあ、これからカッパはどうなるのでしょうか？

我慢に我慢していたカッパはついに力を入れすぎて「ス〜ッ」と尻から屁を放った。カッパの屁は音は無いがその「臭気」は強烈で、男はひっくり返り気絶してしまった。実はこの男、村一番の力自慢で和田の「大関」と云われていた。倒れた男の傍でカッパは「これほどの好敵手、相撲相手として不足はない。」と考え内心「ちょうどいい相手が見つかった」と喜んだ。

それから何日かして、男は自分の相撲友達5、6人を連れてカッパの所へやって来た。皆で仕返しに来たのではないかとカッパは恐れたが、そうではなかった。「お前と相撲を取って強くなりたいと言うやつを連れて来たんだ」と言う。

**ホッ!**とするカッパ。「この前はお前の屁で負けたがあんな反則はこれからは許さんぞ!」とクギを刺された。それから連日の様にその力自慢の男達を相手に相撲を取る事になったのだが…いくら相撲好きなカッパも5人を相手は少々疲れる。へとへとになり、勘弁して欲しいと根を上げた。……とそんな話があったげな。

今、「大暮梨」の堤は満々と水をたたえ、山々の緑を映している。

和田は昔、相撲が盛んで強い力士が育ったというが、この「大暮梨のカッパ」の力もあったのかもしれない。カッパ様々だ！



(文・絵 佐々岡健次)

## ベンソン陽子の海外便り 第9回



### アメリカの秋



日本では「行楽の秋」という言葉がありますが、アメリカの秋はとても短く、多くの所では寒いか暑いかのどちらかにほぼなっています。以前住んでいたコロラド州は寒く、雪が降



ジョージア州の秋



コロラド州の秋

っていたりしましたが、現在住むジョージア州は秋と言っても暑いです！冬が実際にジョージア州にやって来るのは12月ぐらいです。私は個人的



みんなが熱くなるフットボール

には秋が大好きです。なぜかという

と、フットボールが始まるシーズンですし、ハロウィンがあたり感謝祭があたりで楽しい時期だからです。子供たちも新学年が始まったばかりですべてが新鮮な雰囲気があります。アメリカの秋もなかなか楽しいのでまたぜひ皆さんも来て経験してみてください。(文・写真 ベンソン塚崎陽子)



カボチャの提灯は悪霊から守る番犬の役割があるそうです。



1年の収穫に感謝する感謝祭

### 公民館から募集のお知らせ

**写真募集中!**

## 「懐かしの和田、あの日の1枚」

★和田地区の古い写真を募集します。風景、行事など和田地区の様子がわかれば大丈夫です。押入れの奥に眠っていませんか？

★古い写真を始末しようかな？と思っている貴方！始末する前に公民館へ連絡を！

## 今回は送電線系統図についてお話しします。

現在の送電線は、鹿児島から北海道までつながっています。(沖縄はつながっていません)

超高圧500kV中央幹線

電圧は500kV送電線ですが、関東地方と中部地方より西側では、周波数が違うため周波数変電所があります。

関門海峡の横断は架空送電線

四国の横断は瀬戸大橋に電力ケーブルで添架

北海道津軽海峡横断は海底ケーブル(直流電流)

以上の様に日本全国をつないでおります。

受電設備が良好であればいつでも、

電気を供給できるようになっています。

発電には各電力会社の発電所で発電しています。

発電の種類は水力発電、火力発電、

原子力発電が主力発電所です。

(注) 電気は貯めることができないので発電しながら使用しています。

## 電気の話 No.6



次は

~つめちゃんのこんなのやりましたコーナー~



8月30日(木)旭小2年生とあさひ・かこや学級の児童、併せて30名が戸川にやってきました。生活科の授業で「八戸川学習」をするためです。実際に川に入り浅瀬で生き物を捜したり、魚釣りをしてどんな魚がいるのか体験しました。途中で雨が降り出すなどのハプニングもありましたが、漁協の組合員の皆さんや旭支所・他の公民館の応援を頂いて無事に終えることができました。総勢50名の笑い声が日頃静かな戸川の山あいには響き渡った半日となりました。



## あ と が き

2016年4月発行の第11号から掲載の「ベンソン陽子の海外だより」は今回で終了します。2年余り9回に渡りたよりを頂き誠に有難うございました。ドミニク君の成長する姿なども一緒に楽しませていただきました。次回からは、陽子さんの妹のウィムセット教子さんから海外の様子を知らせていただきます。陽子さんはジョージア州にお住まいですが、教子さんはテネシー州にお住まいです。どんなお話が聞けるか楽しみにしててくださいね!! (美)